

滋賀病院



(仮称) 東近江総合医療センター「決まるステージへ」

独立行政法人国立病院機構滋賀病院

院長：井上 修平（呼吸器外科）



私が院長に就任して早いもので4回目のお正月を迎えました。平成23年は東近江総合医療センター設立へ向け大きな一歩(アプローチからホップへ)となりました。平成22年の助走期間からホップとして跳んだこの1年の総括及び次ステージ(ステップからジャンプ)への抱負をまとめます。

平成22年1月に策定された滋賀県地域医療再生計画(東近江医療圏)及び平成22年6月に策定された東近江市病院等整備計画により、当院は東近江市立2病院との集約化と再編を図り、新たに(仮称)独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センターとして、地域の中核病院の役割を担い平成25年に生まれ変わる計画です。平成23年4月には地域医療再生に向けた取り組みの第一歩として、滋賀医科大学の寄附講座の医師を含め医師14名の体制から25名の体制となりました。この体制により、平成12年12月に標榜を外してから10年ぶりに婦人科を開設することができ、10月からは産婦人科外来の開設も行い、そして今年の春からは当院で出産も取り扱いを開始する予定です。また、昨年4月からは救急科を新たに設置するとともに二次救急輪番を充実させ、更に輪番日以外も内科系・外科系の医師2名による24時間体制で救急患者の対応を行う等、地域住民の皆さんから信頼される病院づくりを目指し取り組んで参りました。

病棟運営では、昨年5月にこれまで休棟していた3階病棟の45床を開棟し、180床での運営を始めました。今春にはもう一つ休棟中の1階病棟を開け、220床の運営に戻す予定です。昨年4月の時点では1日平均入院患者数が88.7人でしたが、7月に循環器科、10月には整形外科で常勤医が勤務を始め、全体で27人体制となってからは1日平均入院患者数も144.2人(10月実績)と大幅に増加して、やっと健全な病棟運営が開始出来る状況となりました。今年1月からは皮膚科の常勤医も派遣され、着々と診療機能が充実していきます。平成25年度からは、これまで非常勤医師による外来対応であった耳鼻咽喉科、泌尿器科等の常勤医派遣や各診療科の医師増員、精神科の外来開始も行っていく予定であり、益々の診療機能強化を図って行く計画です。

今年から平成25年春竣工予定の新病棟整備工事が始まります。新病棟は7階建てで、1階が放射線・内視鏡検査部門、2階は6つの手術室と200人収容規模の大会議室で災害時の対応可能な設備を備える設計図となっています。3階から7階までは病棟で東近江市1番の高層ビルになると思います。病棟内には病児保育室を設置し、女性にもこれまで以上に働きやすい環境を作りたいと思っています。また7階には結核病棟があり全て陰圧・個室となります。結核病棟以外にも感染症対策として各階に2床の陰圧・陽圧切り替え可能な個室も設置します。

当院は滋賀医大の第二附属病院としての役割もあり、今年4月からはポリクリ(学生実習)の受け入れ、平成25年4月からは基幹型臨床研修病院として研修医の受け入れも行う予定です。大学から派遣された寄附講座のメンバーと力を合わせて、各科縦割りの実習・研修ではなく、横断的、総合的に良質の医師を育てていきたいと思っています。裏面へ →

また広域地域医療センターについても、今回の整備で当院の敷地内に設置される予定になっています。休日急患診療所、三方よし、三師会等、いろんな職種が有機的に集まって、急性期から慢性期、在宅介護まで、この地でしっかりと行えるようになれば素晴らしいことだと思っています。

今年は滋賀病院が大きく2歩目の跳躍をして、(仮称)東近江総合医療センター設立に向けた「ステップ」となる年です。平成25年の「ジャンプ」に繋げるそのためには、これからも皆様のご助言・ご指導等が必要となりますので今後とも宜しくお願い申し上げます。

なお、(仮称)東近江総合医療センター設立にはまだまだ多くの看護師・助産師を必要としていますのでご紹介も宜しくお願い申し上げます。

1月より赴任しました!

皮膚科

皮膚科医師

内山 慶一



本年1月1日より滋賀医大皮膚科から赴任いたしました内山慶一と申します。2007年滋賀医大卒業し主に大学病院にて診療を行っておりました。今回新たに皮膚科を立ち上げることとなり、責任を痛感しておりますが、同時に一から作り上げる環境の中で仕事出来る楽しみも感じております。丁寧で分かり易く、何でも相談し易いと地域の方々に思ってもらえる診療を行えればと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

国立病院機構滋賀病院

市民公開講座

「健診で引っかかったらどうしたらいいの？」
～なんともないからと放っておいてはいけません!～

講演
総合司会 国立病院機構滋賀病院 副院長 辻川知之

「血圧が高いと言われたら？」
国立病院機構滋賀病院 循環器科医長 大西正人

「血糖が高いと言われたら？」
国立病院機構滋賀病院 内科医長 前野基宏

「胸部X線で異常ありと言われたら？」
国立病院機構滋賀病院 呼吸器科医師 仲川宏剛

日時
平成23年11月23日(水)
午後1時30分～午後4時

場所
ショッピングプラザアピア
4Fアピアホール

※入場は無料です

問い合わせ先
国立病院機構滋賀病院 地域医療連携室 TEL0748-22-3030

市民公開講座



当院主催の市民公開講座が11月23日(水)、八日市駅前にあるショッピングプラザアピア4階多目的ホール(アピアホール)で盛況に開催されました。

今回のテーマは“「健診で引っかかったらどうしたらいいの？」～なんともないからと放っておいてはいけません!”。辻川副院長による司会・進行の下、循環器科の大西医長、内科の前野医長、呼吸器科の仲川医師がそれぞれ血圧、血糖、胸部X線に関する内容で講演を行いました。

当日は勤労感謝の祝日、天候も穏やかで温かいということもあり、買い物途中の方を含め60名を超える市民の方々が公聴、講演後の質問コーナーも活発で、予定していた2時間30分をオーバーしての開催となりました。

参加された方からは“今後も継続してこのような公開講座を開催してほしい”、“次回もぜひ参加したい”という声が多数寄せられ、PR活動の一環としてだけでなく、これからも開催していく必要性を痛感いたしました。

研 究 検 査 科 の 紹 介

平成16年10月より検体検査室（生化学、免疫、血液、一般検査室）は、FMS方式による検査形態になり、現在に至っています。平成21年7月には、検体検査管理加算（Ⅱ）を取得しました。チーム医療へは、ICT、NST、クリティカルパス、糖尿病教室、治験などに参画しています。平成23年4月には、滋賀医科大学の寄附講座による医師の増員により、診療科も充実してきています。それに伴い、患者数も増えて来ております。また平成25年4月には、地域の中核病院として新たなスタートを迎えます。我々スタッフもさらに地域医療に貢献できるように検査の充実に向けてスキルアップを目指していきます。



研究検査科長
長谷川 正人

■ 検体検査室

検体検査室では生化学検査、免疫・血清検査、血液検査、輸血検査・管理、一般検査を実施しています。検体検査の実施にあたって、少人数で効率良く運用するために検査システムを導入し、外来の診察前検査や24時間緊急検査を迅速に報告できる体制を構築しています。また、検体投入から結果報告まで自動化し、精度保証の維持に努めています。輸血検査・管理業務では検査と製剤管理の一元化を行い、ABO血液型、RhD血液型、クロスマッチ、不規則抗体検査が常時実施できる体制をとっています。また、輸血副作用を未然に防ぐため輸血に関する様々な情報の提供、検査技術の向上に努め、当院での安全な輸血をめざし、日々業務を行っています。



■ 細菌検査室

細菌検査室は、当院の診療科を反映し扱う検査検体は喀痰が最も多く、一般細菌の塗抹・培養・薬剤感受性試験、ウイルス等の抗原検査、抗酸菌については塗抹・培養・薬剤感受性試験、結核菌の遺伝子検査としてPCR検査およびリファンピシン耐性結核菌検査を行っています。



病理検査室

病理検査室の特徴としては、呼吸器科材料（手術材料、気管支鏡検体など）の提出が多く、手術材料に関しては臨床医自ら切り出しに参加されています。また、免疫染色や特殊染色にも対応しており、今後も実施可能な染色を取り入れていく予定です。また迅速病理組織診及び細胞診も多く依頼され、手術中の情報提供の一助として迅速に結果を報告できるように努力しています。また産婦人科診療の再開により、婦人科細胞診が迅速に実施できる環境を整備したいと思います。



生理機能検査室

生理機能検査室では、心機能、循環障害などの把握に心電図、負荷心電図、ホルター心電図、心臓超音波検査、頸動脈超音波検査、ABIを実施しています。Body Boxによる精密な解析を含めた総合肺機能検査、糖尿病や神経内科患者の病態把握に神経伝導速度や筋電図検査を行っています。また脳梗塞やてんかんなどの異常脳波を捉える脳波検査も今後は、検査件数も伸びてくるものと思われ、患者さんとのコミュニケーションをさらに大事にした検査を実施していきたいと思っています。



院内アロマ教室ご紹介

参加
無料

当院の外来待合スペースで月1回アロマ教室を実施しています。2010年7月から事務部主催で実施し、1月で第15回目の開催となります。

アロマって何って思われている方もいるかもしれませんが、簡単に言うと自分の好きな香りを選んで癒されてくださいということです。興味のある方は担当（企画班長 小西）までご相談ください。



次回の市民公開講座をアピアホールにて計画しております。講演内容等詳細については後日医師会、HP等通じて広報させていただきます。

日時：3月20日（祝）

13:30～16:00

